

# 2019年度 学校関係者評価報告書

公益財団法人茨城県結城看護教育財団  
茨城県結城看護専門学校

「2019年度学校運営評価 自己点検評価」を基に、学校関係者評価を行いました。その結果を以下の通り報告いたします。

## 1 2019年度 学校関係者評価者(五十音順)

池羽 一紀 結城市医師会長  
大森 加代子 結城市会計管理者  
小島 朋子 茨城県立中央看護専門学校教頭  
鈴木 和子 結城病院看護部長  
寺内 辰也 城西病院事務長  
中村 美鈴 東京慈恵会医科大学医学部看護学科教授  
細野 晃一 茨城県高等学校長協会県西地区校長会長

## 2 評価項目(大項目)ごとの学校関係者評価・意見

項目	評価	意見
(1)教育理念・目標	4	教育目標等を達成するために、組織・個人で取り組み、中間・最終評価、アクションプラン等、組織的によく取り組まれている。
(2)学生受入れ	4	募集活動を積極的に行うとともに、教員がカウンセラーや保護者と連携しながら学生を支援しているのが理解できる。支援方法に関する評価も、「受入れに関する評価」に含めて評価すると良い。
(3)学生支援	4	学生の心と体の健康支援、学生の自主活動を支援する体制は整備されている。実際には学習困難な学生に対しても支援しているので評価の記載があると良い。今後の改善方針に現実性かつ具体性が必要。
(4)教育活動	4	教育活動を具体的に評価できている。不足な部分はその要因を明らかにし、改善に向けた課題と対策が明確に示されている。
(5)教育環境	4	教育環境の整備状況の評価は良いと思います。今後は新カリキュラム整備に向けた検討が必要。
(6)学校管理・運営	4	学校運営上、職員の意識改革やその仕組みづくりが重要。課題に対する改善策を講じ、個人・集団へのアプローチは良い。教材整備は年次計画通り整備されているのか等、評価方法も明文化されると良い。
(7)財務	4	事務長から職員に予算執行状況を定期的に報告されていることにより、職員の経営意識に働きかけ、経費削減を考える機会になっている。学校の経営意識の向上にも取り組まれており、効果的である。
(8)法令の整備	4	諸規定やマニュアルを定期的に点検し、内容を見直し精度を上げる努力がみられている。
(9)社会貢献	4	地域の教育機関に教材を提供したり、講師の派遣、学生のボランティア活動など、積極的に取り組まれているが、さらに地域・施設等のニーズに即して相互に有効資源を活用しながら連携を強化し、社会貢献が必要である。